

4. 2 対外発表

4. 2. 1 学会等発表実績

○ 学会等における口頭・ポスター発表

3.1.1.1 首都圏主部での地震発生過程の解明

発表成果（発表題目，口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所（学会等名）	発表時期	国際・国内の別
New tomographic images of P-, S- wave velocity and Q on the Philippine Sea Slab beneath Tokyo: Implication to seismotectonics and seismic hazard in the Tokyo metropolitan region（口頭）	Hirata, N., S. Sakai, S. Nakagawa, Y. Panayotopoulos, M. Ishikawa, H. Sato, K. Kasahara, H. Kimura, R. Honda	EGU （ウィーン）	2013年4月	国際
首都圏の減衰構造（口頭）	パナヨトプロス ヤニス・平田直・ 酒井慎一・中川茂 樹・笠原敬司	日本地球惑星科学 連合2013年大会 （千葉市）	2013年5月	国内
地震波干渉法による関東平野の堆積層構造の推定ー上総層群及び相当層の基底深度ー（ポスター）	吉本和生・平田直・笠原敬司・小原一成・佐藤比呂志・酒井慎一・鶴岡弘・中川茂樹・木村尚紀・棚田俊收・宮岡一樹・中原恒	日本地球惑星科学 連合2013年大会 （千葉市）	2013年5月	国内
Seismic activity of Tokyo Metropolitan area and the subducted plate under Japanese Islands（ポスター）	Sakai, S., S. Nakagawa and N. Hirata	IASPEI （ヨーテボリ）	2013年7月	国際
東北地方太平洋沖地震と今後の巨大地震の姿（口頭）	平田直	日本法歯科医学会 （横浜市）	2013年7月	国内
フィリピン海プレート上面の最近の地震活動と関東地震の震源域	酒井慎一・中川茂樹・平田直	日本地震学会2013年秋季大会 （横浜市）	2013 年 10 月	国内

(口頭)				
首都圏下の減衰構造 (口頭)	パナヨトプロス ヤニス・酒井慎 一・中川茂樹・平 田直・笠原敬司	日本地震学会2013 年秋季大会 (横浜市)	2013 年 10 月	国内
WINパケットの表示解 析ツールの開発 (ポスター)	中川茂樹・鶴岡弘	日本地震学会2013 年秋季大会 (横浜市)	2013 年 10 月	国内
Seismic hazard and risk in the Tokyo Metropolitan Area (口頭)	Hirata, N.	WISES Workshop at SCEC (ロサンゼルス)	2013 年 10 月	国際
Small repeating earthquakes and inter-plate aseismic slip in and around the Kanto district after the 2011 off the Pacific coast of Tohoku earthquake (ポスター)	Igarashi, T., T. Iidaka, S. Sakai, K. Obara, and N. Hirata	AGU Fall Meeting 2013 (サンフランシス コ)	2013 年 12 月	国際
Anomalous attenuation region beneath the Tokyo Metropolitan area (ポスター)	Panayotopoulos, Y., N. Hirata, S. Sakai, S. Nakagawa, K. Kasahara	AGU Fall Meeting 2013 (サンフランシス コ)	2013 年 12 月	国際
Sedimentary Basin Amplification in Tokyo from the Ambient Seismic Field (口頭)	Denolle, M., H. Miyake, S. Nakagawa, N. Hirata, G. C. Beroza	AGU Fall Meeting 2013 (サンフランシス コ)	2013 年 12 月	国際
The Ambient Seismic Field captures Complex Sedimentary Basin Effects (口頭)	Denolle, M., H. Miyake, S. Nakagawa, N. Hirata, and G. Beroza	International Workshop on New Initiative toward the Advancement of Strong Motion, Site Effect, and Risk Evaluation for Future Mega-Quakes (宇治市)	2014年3月	国際

3.1.1.2 首都圏南西部での地震発生過程の解明

発表成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所（学会等名）	発表時期	国際・国内の別
Evaluation of the slip-tendency of active faults in the Japanese islands (ポスター)	Yohei Yukutake, Tetsuya Takeda and Akio Yoshida	AGU Fall Meeting 2013 (サンフランシスコ)	2013 年 12 月	国際
箱根火山及びその周辺域の速度構造 (ポスター)	行竹洋平・本多亮・原田昌武・里村幹夫	日本地震学会 2013 年秋季大会 (横浜市)	2013 年 10 月	国内
箱根火山群発活動に先行する G P S 変化の検出 (ポスター)	宮岡一樹・原田昌武・道家涼介	日本地震学会 2013 年秋季大会 (横浜市)	2013 年 10 月	国内
Remotely triggered seismic activity in Hakone volcano during and after the passage of surface waves from the 2011 M9.0 Tohoku-Oki earthquake (口頭)	Yohei Yukutake, Masatoshi Miyazawa, Ryou Honda, Masatake Harada, Hiroshi Ito, Kazuki Koketsu, Akio Yoshida	IAVCEI 2013 (鹿児島市)	2013 年 7 月	国際
2013 年 1 月以降の箱根火山における群発地震活動の精密震源分布 (ポスター)	行竹洋平・宮岡一樹・原田昌武・本多亮・伊東博・吉田明夫	日本地球惑星科学連合 2013 年大会 (千葉市)	2013 年 5 月	国内
現在の応力場と活断層の活動度との関係 (口頭)	行竹洋平・武田哲也・吉田明夫	日本地球惑星科学連合 2013 年大会 (千葉市)	2013 年 5 月	国内
2013 年箱根火山の群発地震活動に伴う地殻変動とその変動源の推定 (ポスター)	宮岡一樹・本多亮・原田昌武・行竹洋平	日本地球惑星科学連合 2013 年大会 (千葉市)	2013 年 5 月	国内
箱根火山における群発地震活動と地殻歪 (口頭)	原田昌武・宮岡一樹・行竹洋平・小林昭夫・本多亮・	日本地球惑星科学連合 2013 年大会 (千葉市)	2013 年 5 月	国内

	板寺一洋・伊東博・明田川保・吉田明夫			
2001 年箱根群発地震活動以後に活発化した大涌谷北側斜面の新噴気について (ポスター)	原田昌武・寺田暁彦・小田原啓・代田寧・板寺一洋・行竹洋平・松沢親悟	日本地球惑星科学連合 2013 年大会 (千葉市)	2013 年 5 月	国内
箱根火山で発生した群発地震活動の特徴比較 (ポスター)	原田昌武・行竹洋平・宮岡一樹・本多亮・板寺一洋・道家涼介・里村幹夫・吉田明夫	日本地震学会 2013 年秋季大会 (横浜市)	2013 年 10 月	国内
群発地震活動に伴う地殻変動に起因する異方性強度の時空間変化 (口頭)	本多亮・行竹洋平・原田昌武・宮岡一樹・里村幹夫	日本地震学会 2013 年秋季大会 (横浜市)	2013 年 10 月	国内
フィリピン海プレート沈み込み帯付近で発生した二つの中規模地震について (ポスター)	本多亮・行竹洋平・原田昌武・宮岡一樹・道家涼介・里村幹夫	日本地震学会 2013 年秋季大会 (横浜市)	2013 年 10 月	国内

3.1.1.3 首都圏を含む関東広域の地震発生過程の解明

発表成果 (発表題目、口頭・ポスター発表の別)	発表者氏名	発表場所 (学会等名)	発表時期	国際・国内の別
2011 年東北地方太平洋沖地震後の銚子付近の浅発地震の発生機構 (ポスター)	木村尚紀	日本地球惑星科学連合2013年大会 (千葉市)	2013年5月	国内

3.1.2.1 構造探査とモデリングに基づくプレート構造・変形過程と地震発生過程の解明

発表成果 (発表題目、口頭・ポスター発表の別)	発表者氏名	発表場所 (学会等名)	発表時期	国際・国内の別
有限要素法による日本列島域における 2011 年	橋 間 昭 徳 , A. Freed, 佐藤比呂	日本地球惑星科学連 合 連 合 大 会	2013 年 5 月 23 日	国内

東北沖地震の余効変動シミュレーション（口頭）	志，西村卓也，D. Okaya, 石山達也，松原誠，岩崎貴哉，T.W. Becker	2013年大会（千葉市）		
外部イベントによる応力変化が房総沖スローリップの発生間隔に与える影響の定量的評価（ポスター）	山崎隆史，佐藤利典，芝崎文一郎，橋間昭徳，廣瀬仁	日本地震学会2013年度秋季大会（横浜市）	2013 年 10 月7日	国内
日本列島域の3次元プレート構造を考慮した2011年東北沖地震による地殻変動（口頭）	橋間昭徳，A. Freed，T.W. Becker, 佐藤比呂志，D. Okaya, 水藤尚，畑中雄樹，松原誠，武田哲也，石山達也，岩崎貴哉	日本地震学会2013年度秋季大会（横浜市）	2013 年 10 月9日	国内
1995 年兵庫県南部地震後の2013 年淡路島地震周辺への粘弾性的応力再配分（ポスター）	橋間昭徳，石辺岳男	日本地震学会2013年度秋季大会（横浜市）	2013 年 10 月9日	国内
Coseismic deformation due to the 2011 Tohoku earthquake: influence of 3-D plate structure around Japan（ポスター）	A. Hashima, A.M. Freed, T.W. Becker, H. Sato, D. Okaya, H. Suito, Y. Hatanaka, M. Matsubara, T. Takeda, T. Ishiyama, T. Iwasaki	American Geophysical Union, 2013 Fall Meeting（サンフランシスコ）	2013 年 12 月9日	国際

3.1.2.2 関東下の構成岩石モデルの構築

発表成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所（学会等名）	発表時期	国際・国内の別
首都圏の地殻構造の岩石学的イメージングに向けて（口頭）	石川正弘・中川茂樹・酒井慎一・平田直・佐藤比呂	日本地質学会関東支部（横浜市）	平成25 年 11 月 23 日	国内

	志・笠原敬司			
伊豆小笠原弧北部の地殻構成（ポスター）	石川正弘・芥川靖之・勝根郷・堤大輔	日本地質学会（仙台市）	平成25年9月14日	国内

3.1.3 首都圏での中小地震と大地震の発生過程の解明

発表成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所（学会等名）	発表時期	国際・国内の別
Contribution of Coulomb stress changes by the 2011 Tohoku-oki earthquake on seismicity rate change in the Kanto region（口頭）	Ishibe, T., K. Satake, S. Sakai, K. Shimazaki, H. Tsuruoka, S. Nakagawa, and N. Hirata	日本地球惑星科学連合2013年大会（千葉市）	2013年5月21日	国内
三浦半島江奈湾における過去4000年間の沿岸環境変動と関東地震による津波堆積物（口頭）	千葉 崇・石辺岳男・佐竹健治・島崎邦彦・須貝俊彦・西山昭仁・原田智也・今井健太郎・行谷佑一・上野俊洋	日本地球惑星科学連合2013年大会（千葉市）	2013年5月24日	国内
Abrupt changes in seismicity rate in Tokyo Metropolitan area due to the Coulomb Stress changes imparted by the 2011 Tohoku-oki earthquake（ポスター）	Ishibe, T., K. Satake, S. Sakai, K. Shimazaki, H. Tsuruoka, S. Nakagawa, and N. Hirata	Asia Oceania Geosciences Society 2013 Annual Meeting (オーストラリア、ブリスベン)	2013年6月27日	国際
Toward the construction of paleo- and historical large earthquake catalog around Tokyo Metropolitan area（口頭）	Ishibe, T. and K. Satake	Asia Oceania Geosciences Society 2013 Annual Meeting (オーストラリア、ブリスベン)	2013年6月26日	国際
Tsunami deposits and	Chiba, T.,	International	2013年9月	国際

coastal environmental changes associated with Kanto earthquakes during the last 4000 years in Ena bay, Miura Peninsula, Japan	T. Ishibe, K. Satake, K. Shimazaki, T. Sugai, A. Nishiyama, T. Harada, K. Imai, Y. Namegaya, and T. Ueno	Tsunami Symposium (ITS2013) (Gocek、トルコ)	25－28日	
国立大学観測網地震カタログ(JUNEC)の初動を用いたメカニズム解の推定とその特徴（口頭）	石辺岳男・鶴岡 弘・佐竹健治	第4回研究集会"地震活動の評価に基づく地震発生予測システム - 東北地方太平洋沖地震前後の地震発生予測-"（文京区）	2013年7月11－12日	国内
Seismicity rate increase in the Tokyo Metropolitan area following the 2011 off the Pacific coast of Tohoku earthquake due to the Coulomb stress increase（口頭：招待講演）	Ishibe T., S. Sakai, K. Shimazaki, K. Satake, H. Tsuruoka, S. Nakagawa, and N. Hirata	The 8 th International Workshop on Statistical Seismology（北京、中国）	2013年8月12日	国際
1885 年以降に関東及びその周辺で発生した中～大地震の類型化（その1）－初期微動継続時間と初動の整理－（ポスター）	石辺岳男・村岸 純・佐竹健治	第30回歴史地震研究会大会（秋田市）	2013年9月16日	国内
千葉県睦沢町における関東大震災の影響（口頭）	村岸 純・佐竹健治	第30回歴史地震研究会大会（秋田市）	2013年9月16日	国内
伊豆半島東岸伊東市における津波堆積物の掘削調査（口頭）	藤原 治・石辺岳男・千葉 崇・佐竹健治・金子浩之・	第30回歴史地震研究会大会（秋田市）	2013年9月16日	国内

	市川清士			
元禄地震津波(1703)の大名領被害記録を完全に読み解けばどうなる？ (口頭)	都司嘉宣	第30回歴史地震研究会大会 (秋田市)	2013年9月16日	国内
関東地方における S-P 時間と初動の分布 (ポスター)	石辺岳男・ 佐竹健治・ 村岸 純・ 鶴岡 弘・ 中川茂樹・ 酒井慎一・ 平田 直	日本地震学会2013 年秋季大会 (横浜市)	2013 年 10 月7-9日	国内
史料に記された 1703 年元禄関東地震津波による砂の流入 (口頭)	村岸 純・ 佐竹健治	日本地震学会2013 年秋季大会 (横浜市)	2013 年 10 月7-9日	国内
1995 年兵庫県南部地震後の 2013 年淡路島地震周辺への粘弾性的応力再配分 (ポスター)	橋間昭徳・ 石辺岳男	日本地震学会2013 年秋季大会 (横浜市)	2013 年 10 月7-9日	国内
延宝5年(1677)房総沖津波の経験は元禄16年(1703)関東地震の津波死者を減らすのに役立ったか？ (口頭)	都司嘉宣	日本地震学会2013 年秋季大会 (横浜市)	2013 年 10 月7-9日	国内
Toward the construction of paleo- and historical large earthquake catalogs in and around the Tokyo Metropolitan Area (口頭)	Ishibe T., J. Muragishi, K. Satake, and N. Hirata	VISES Workshop (ロサンゼルス)	2013 年 10 月16日	国際
1703 年元禄関東地震の被災地域に生じた生活環境の変化 (口頭)	村岸 純	前近代歴史地震史料研究会 (新潟市)	2013 年 11 月4日	国内
Increases in seismicity rate in the Tokyo Metropolitan area after the 2011 Tohoku Earthquake (口頭)	Ishibe T., K. Satake, S. Sakai, K. Shimazaki, H. Tsuruoka, S. Nakagawa, and N. Hirata	AGU fall meeting 2013 (サンフランシスコ)	2013 年 12 月9-13日	国際

Reconstruction of paleo coastal environment and tsunami deposits from the Kanto earthquakes in Ena bay, Miura Peninsula, Japan (ポスター)	Chiba, T., T. Ishibe, K. Satake, K. Shimazaki, T. Sugai, A. Nishiyama, T. Harada, K. Imai, Y. Namegaya, and T. Ueno	AGU fall meeting 2013 (サンフランシスコ)	2013 年 12 月 9-13 日	国際
---	--	--	-----------------------	----

3.1.4 首都圏の過去の地震活動に基づく地震活動予測手法の確立

発表成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所 (学会等名)	発表時期	国際・国内の別
A prospective earthquake forecast experiment for Japan (ポスター)	Yokoi Sayoko, Kazuyoshi Nanjo, Hiroshi Tsuruoka, Naoshi Hirata	European Geoscience Union General Assembly 2013 (ウィーン、オーストリア)	2013 年 4 月 7 日 -12 日	国際
An earthquake forecast experiment in the northwest Pacific using RI model (口頭)	Hiroshi Tsuruoka, Naoshi Hirata	Japan Geoscience Union Meeting 2013 (千葉市)	2013 年 5 月 19 日 -24 日	国際
Three-dimensional earthquake forecasting model for the Kanto district (ポスター)	Yokoi Sayoko, Hiroshi Tsuruoka, Naoshi Hirata	Japan Geoscience Union Meeting 2013 (千葉市)	2013 年 5 月 19 日 -24 日	国際
Three-dimensional earthquake forecasting model for the Kanto district (ポスター)	Yokoi Sayoko, Hiroshi Tsuruoka, Naoshi Hirata	8 th International Workshop on Statistical Seismology (北京、中国)	2013 年 8 月 11 日 -15 日	国際
首都圏の地震発生予測モデルの構築に向けて－震源の深さに注目した地震カタログの評価－ (ポスター)	横井佐代子・鶴岡弘・平田直	日本地震学会 2013 年秋季大会 (横浜市)	2013 年 10 月 7 日 -9 日	国内

Earthquake forecasting test for Kanto district : Analysis of an earthquake catalog considering focal depth (ポスター)	Yokoi Sayoko, Hiroshi Tsuruoka, Naoshi Hirata	The 2013 American Geophysical Union Fall Meeting (サンフランシスコ)	2013 年 12 月 9 日 -13 日	国際
Space resolution dependency on CSEP consistency tests (ポスター)	Hiroshi Tsuruoka, Yokoi Sayoko, Naoshi Hirata	The 2013 American Geophysical Union Fall Meeting (サンフランシスコ)	2013 年 12 月 9 日 -13 日	国際

3.2.1 地震動・地震応答の大規模数値解析手法の開発

発表成果 (発表題目、口頭・ポスター発表の別)	発表者氏名	発表場所 (学会等名)	発表時期	国際・国内の別
APPLICATION OF HIGH PERFORMANCE COMPUTING TO SEISMIC STRUCTURE RESPONSE ANALYSIS (口頭)	Muneo Hori	THE 4TH AICS INTERNATIONAL SYMPOSIUM (神戸市)	2013 年 12 月	国際
FAILURE ANALYSIS OF REINFORCED CONCRETE STRUCTURE MEMBERS USING PDS-FEM (口頭)	Muneo Hori	APCOM & ISCM 2013 (シンガポール)	2013 年 12 月	国際
APPLICATION OF HPC TO EARTHQUAKE ENGINEERING - SEISMIC STRUCTURE RESPONSE ANALYSIS AND URBAN AREA EARTHQUAKE SIMULATION (口頭)	Muneo Hori	COMPDYN 2013, 4th ECCOMAS, (コス、ギリシャ)	2013 年 7 月	国際
POSSIBILITY OF HIGH PERFORMANCE COMPUTING FOR EARTHQUAKE DISASTER	Muneo Hori	The 1st G-EVER International Symposium Program (つくば市)	2013 年 3 月	国際

ASSESEMENT（口頭）				
大規模計算機を利用した地震動と地震応答のシミュレーション，原子力学会（口頭）	堀宗朗	秋の大会 地震動シミュレーションと構造評価手法の現状とその適用（八戸市）	2013 年 9 月	国内
都市に対する地震災害インパクトの評価と防災のための大規模計算システムの開発（口頭）	堀宗朗	日中地震災害復興及び防災シンポジウム（成都、中国）	2013 年 11 月	国際
Framework of Integrated Earthquake Simulation for Pipeline Network（口頭）	M. Hori	International Conference on Advances in Civil, Structural and Environmental Engineering - ACSEE,（チューリッヒ、スイス）	2013 年 10 月	国際

3.2.2 地震動・地震応答の大規模数値解析手法の開発

発表成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所（学会等名）	発表時期	国際・国内の別
広域震災シミュレーションの可視化に関する基礎検討（口頭）	藤田 航平，廣瀬 壮一，市村強，堀宗朗，盛川仁，山中浩明，坂田 弘安，山田哲	日本地震工学会大会（渋谷区）	2013年	国内

3.4 統括委員会によるプロジェクト全体の運営

発表成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表場所（学会等名）	発表時期	国際・国内の別
Seismic hazard and risk in the Tokyo Metropolitan Area（口頭）	N. Hirata	WISES Workshop（ロサンゼルス）	2013 年 10 月 16 日	国際
Toward the construction of	Ishibe T.,	WISES Workshop	2013 年 10	国際

paleo- and historical large earthquake catalogs in and around the Tokyo Metropolitan Area (口頭)	J. Muragishi, K. Satake, and N. Hirata	(ロサンゼルス)	月16日	
--	--	----------	------	--

○ 学会誌・雑誌等における論文掲載

3.1.1.1 首都圏主部での地震発生過程の解明

掲載論文（論文題目）	発表者氏名	発表場所 (雑誌等名)	発表時期	国際・国内の別
Rupture process of the largest aftershock of the M 9 Tohoku-oki earthquake obtained from a back-projection approach using the MeSO-net data	Honda, R., Y. Yukutake, H. Ito, M. Harada, T. Aketagawa, A. Yoshida, S. Sakai, S. Nakagawa, N. Hirata, K. Obara, M. Matsubara, and H. Kimura	Earth Planets Space	2013年7月	国際
Time-dependent earthquake probability calculations for southern Kanto after the 2011 M9.0 Tohoku earthquake	Nanjo, K. Z., S. Sakai, A. Kato, H. Tsuruoka, N. Hirata	Geophys. J. Int.	2013年	国際
Long-period seismic amplification in the Kanto Basin from the ambient seismic field	Denolle, M., H. Miyake, S. Nakagawa, N. Hirata, and G. C. Beroza	Geophys. Res. Lett.	2014年3月	国際
WINパケットの表示解析ツールの開発	中川茂樹・鶴岡弘	震研技報	2014年3月	国内
首都圏の地震像と地震災害	平田直	地震ジャーナル	2013年	国内
災害の予知と防災・減災・レジリエンス	平田直	MENSHIN	2013年	国内
首都圏の地震の姿	平田直	Bulletin of JAEE	2013年	国内

3.1.1.2 首都圏南西部での地震発生過程の解明

掲載論文	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・
------	-------	------	------	-----

(論文題目)		(雑誌等名)		国内の別
Remotely triggered seismic activity in Hakone volcano during and after the passage of surface waves from the 2011 M9.0 Tohoku-Oki earthquake	Yukutake Y., Miyazawa M., Honda R., Harada M., Ito H., Sakaue M., Koketsu K., Yoshida A.	Earth and Planetary Science Letters	2013 年 5 月	国際
箱根火山における群発地震活動の分類	原田昌武・行竹洋平・宮岡一樹・本多亮・板寺一洋・道家涼介・里村幹夫・吉田明夫	温泉地学研究所報告	2013 年 12 月	国内
神奈川県を対象とした Bernese による GPS 統合解析表示システムの構築	道家涼介・原田昌武・宮岡一樹・里村幹夫	温泉地学研究所報告	2013 年 12 月	国内

3.1.3 首都圏での中小地震と大地震の発生過程の解明

掲載論文 (論文題目)	発表者氏名	発表場所 (雑誌等名)	発表時期	国際・国内の別
Rupture process of the largest aftershock of the M 9 Tohoku-oki earthquake obtained from a back-projection approach using the MeSO-net data	Ryou Honda, Yohei Yukutake, Hiroshi Ito, Masatake Harada, Tamotsu Aketagawa, Akio Yoshida, Shin'ichi Sakai, Shigeki Nakagawa, Naoshi Hirata, Kazushige Obara, Makoto Matsubara, and Hisanori Kimura	Earth Planets and Space	2013年7月	国際

3.1.2.1 構造探査とモデリングに基づくプレート構造・変形過程と地震発生過程の解明

掲載論文 (論文題目)	発表者氏名	発表場所 (雑誌等名)	発表時期	国際・国内の別
Quasi-static strain and stress	Hashima, A.,	Pure and Applied	2014年3月	国際

fields due to a moment tensor in elastic-viscoelastic layered half-space	Fukahata, Y., Hashimoto, C., and Matsu'ura, M.	Geophysics		
Active blind thrusts beneath the Tokyo metropolitan area: Seismic hazards and inversion tectonics	Ishiyama, T., Sato, H., Kato, N., Nakayama, T., and Abe, S.	Geophysical Research Letters	2013年6月	国際

3.1.3 首都圏での中小地震と大地震の発生過程の関係の解明

掲載論文（論文題目）	発表者氏名	発表場所（雑誌等名）	発表時期	国際・国内の別
A Focal Mechanism Solution Catalog of Earthquakes ($M \geq 2.0$) in and around the Japanese Islands for 1985-1998	Ishibe, T., H. Tsuruoka, K. Satake, and M. Nakatani	Bulletin of the Seismological Society of America	2014年3月	国際
Tsunami Heights along the Pacific Coast of Northern Honshu Recorded from the 2011 Tohoku and Previous Great Earthquakes	Tsuji, Y., K. Satake, T. Ishibe, T. Harada, A. Nishiyama, and S. Kusumoto	Pure and Applied Geophysics	2014年3月	国際
1703 年元禄関東地震の被災地域に生じた生活環境の変化	村岸 純	災害・復興と資料	2014年3月	国内
1703年元禄地震における相模国足柄郡・駿河国駿東郡御厨・伊豆国東岸地域の被害数	矢田俊文	資料学研究	2014年3月	国内

3.2.1 地震動・地震応答の大規模数値解析手法の開発

掲載論文（論文題目）	発表者氏名	発表場所（雑誌等名）	発表時期	国際・国内の別
On the development of multi agent system for large urban area evacuation with autonomous navigation	Wijerathne Maddeggedara Lalith Lakshman, Leonel A. Melgar, Muneo Hori, Tsuyoshi	Journal of Japan Society of Civil Engineers, Ser. A2 (Applied Mechanics (AM))	2013年	国際

	Ichimura, Seizo Tanaka			
On the application of PDS-FEM for simulating 3D wing crack growth in brittle elastic solids	Wijerathne Maddeggedara Lalith Lakshman, Muneo Hori, Hide Sakaguchi, Tsuyoshi Ichimura	Journal of Japan Society of Civil Engineers, Ser. A2 (Applied Mechanics (AM))	2013年	国際
On the Development of an MAS Based Evacuation Simulation System: Autonomous Navigation & Collision Avoidance	Leonel Enrique Aguilar Melgar, Wijerathne Maddeggedara Lalith Lakshman, Muneo Hori, Tsuyoshi Ichimura and Seizo Tanaka	Lecture Notes in Artificial Intelligence	2013年	国際
Fast Numerical Simulation of Crustal Deformation using a Three-Dimensional High-fidelity Model	Tsuyoshi Ichimura, Ryoichiro Agata, Takane Hori, Kazuro Hirahara, Muneo Hori	Geophysical Journal International	2013年	国際
Three-dimensional Nonlinear Seismic Ground Response Analysis of Local Site Effects for Estimating Seismic Behavior of Buried Pipelines	Tsuyoshi Ichimura, Kohei Fujita, Muneo Hori, Takashi Sakanoue, Ryo Hamanaka	Journal of Pressure Vessel Technology, American Society of Mechanical Engineers	2013年	国際
Parallel scalability enhancements of seismic response and evacuation simulations of Integrated Earthquake Simulator	Wijerathne Maddeggedara Lalith Lakshman, Muneo Hori and	Lecture Notes in Computer Science	2013年	国際

	Tsuyoshi Ichimura			
HPC Enhanced Large Urban Area Evacuation Simulations with Vision based Autonomously Navigating Multi Agents	Wijerathne Maddeggedara Lalith Lakshman, Leonel Enrique Aguilar Melgar, Muneo Hori, Tsuyoshi Ichimura, Seizo Tanaka	Procedia Computer Science	2013年	国際

○ マスコミ等における報道・掲載

3.1.1.1 首都圏主部での地震発生過程の解明

報道・掲載された成果（記事 タイトル）	対応者氏名	報道・掲載機関 （新聞名・TV名）	発表時期	国際・国 内の別
NHK スペシャル THE NEXT MEGAQUAKE 巨大地 震「大変動期」	平田直	NHK	2013年4月 6日	国内
朝ズバッ！	平田直	TBS	2013 年 12 月 20日	国内
茨城放送防災の日	平田直	茨城放送	2013 年 11 月 10日	国内
そなえる防災 第6回首都圏 の地震活動 必ずくる！？ 首都直下地震 被害想定が 大幅に変更された理由とは	平田直	NHK	2013年9月	国内
強くしなやかな R H L へ 平田直東大地震研究所地震 予知研究センターセンター 長に聞く	平田直	建設通信	2013年6月 28日	国内
大地震起きたら五輪どうな る？	平田直	毎日新聞	2013年9月 20日	国内
どこでも震度6強の危険	平田直	しんぶん赤旗日曜 版	2014年1月 26日	国内